●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と「540＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256 - 5444 Osaka (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検 **長年ご使用のらくらくウォークの点検を！**

こんな症状はありませんか	●電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。 ●本体・電源プラグ・電源コードがさわれないほど熱くなっていませんか。 ●電源コードにキズはありませんか。 ●異常なにおい（焦げるような）や音が出ていませんか。 ●触ると電気（ビリビリ）を感じることはありませんか。	▶	このような症状のときは、事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

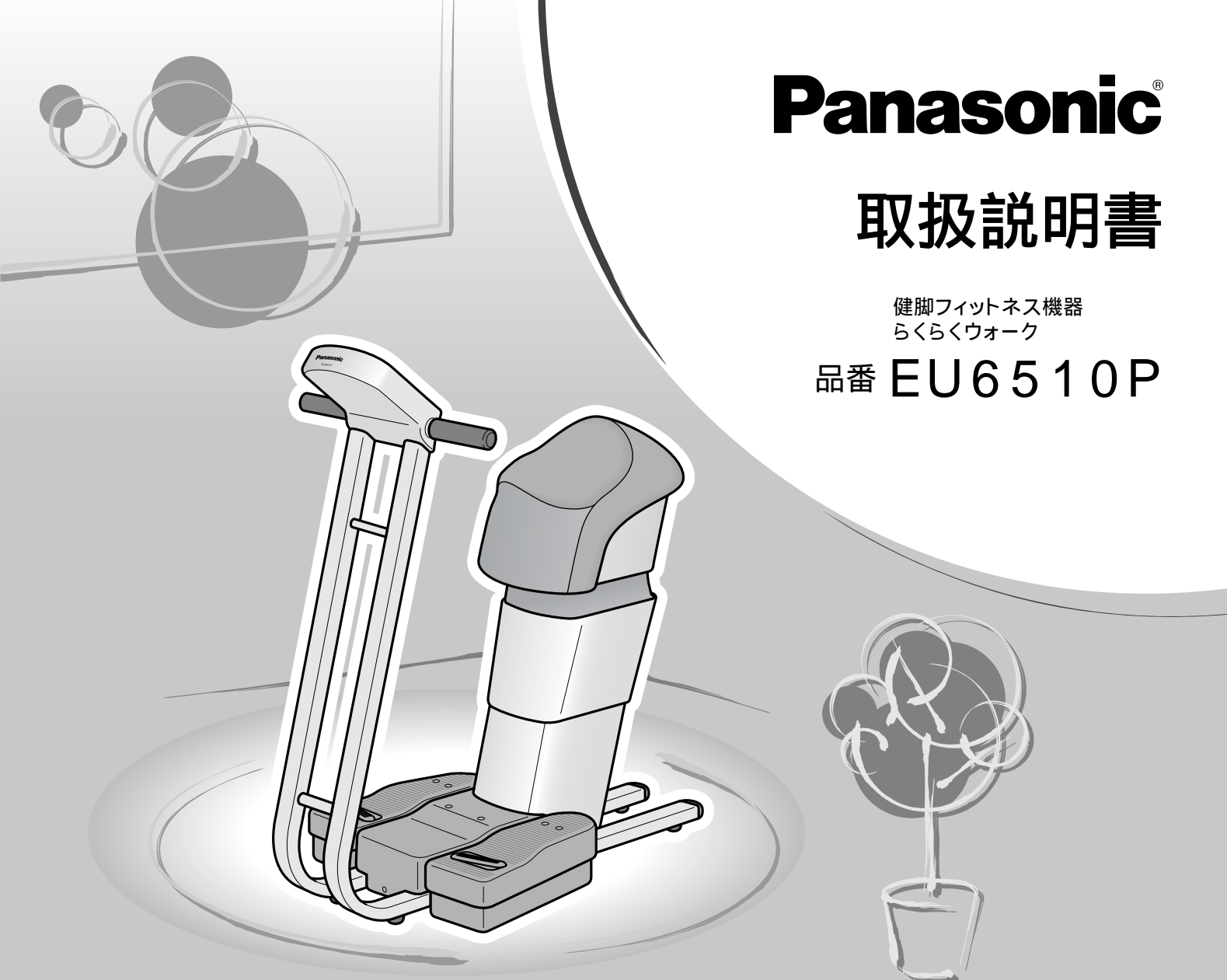
パナソニック株式会社
ビューティ・リビングビジネスユニット
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

U922065103
S0607-2012

Panasonic®

取扱説明書

健脚フィットネス機器
らくらくウォーク

品番 **EU6510P**

●このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●らくらくウォークはフィットネス機器です。（医療用機器ではありません）
●リハビリテーションなどで使用される場合は、必ず専門医、理学療法士等の指示のもとお使いください。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「安全上のご注意」（3～5ページ）を必ずお読みください。
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

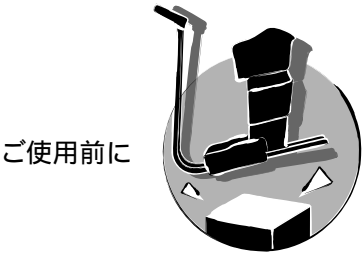
一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷は保証期間内でも有料にさせて頂きます。
一般家庭用以外でご使用される場合はメンテナンス契約のご利用をおすすめします。

◆メンテナンス契約のご相談は

パナソニックテクニカルサービス株式会社
電 話 フリーダイヤル 0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

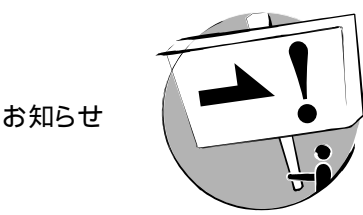
保管用

保証書別添付

もくじ

ご使用前に

使い方

お手入れ

お知らせ

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください

⚠警告

必ず守る	●医師の治療を受けているときや下記の人は、必ず専門医・理学療法士と相談のうえ使用する。 （1）足・腰・首・手に痛みやしびれがある人。過去に足・腰・首を痛めたことのある人（せきついすべり症、せきついヘルニアなどの持病のある人） （2）変形性関節炎、リウマチ、痛風など足に痛みのある人　（3）骨粗しょう症など骨に異常がある人 （4）循環器系障害（心臓病、血管障害、高血圧症、高度な糖尿病など）のある人 （5）呼吸器に障害のある人　（6）ペースメーカーなどの体内植込型医用電子機器を使用している人 （7）妊娠中もしくは妊娠と思われる人や生理中の人　（8）からだに異常を感じて安静を必要とする人 （9）リハビリテーション目的で使用される人　（10）歩行が困難な人 （11）痔など肛門部に異常のある人　（12）上記以外にからだに異常を感じているとき ●運動中、腰に痛み、足にしびれ、めまい、動悸など、からだに普段と異なる痛みや違和感・異常を感じたときは直ちに使用を中止する。 守らないと健康を害したり、けがをするおそれがあります。 ●乗り降りするときは転倒防止のため、ひざらくステップに足がひっかからないように注意する。 守らないと健康を害したり、けがをするおそれがあります。
	●ひざらくステップは荷重がかかると下へ沈みます。乗り降りはバランスを崩さないよう、手すりを持っておこなう。 守らないと事故やけがをするおそれがあります。
	●運動前にシートに座った状態でひざの角度をひざ角度定規に合わせてから運動する。 守らないとひざに負担をかけすぎてからだを痛める原因になります。
	●要支援や要介護認定を受けた人などからだが不自由な方が使用する場合は専門医・理学療法士などの付き添いのもとに使用する。 守らないと事故やけがをするおそれがあります。
	●高齢者の方は体力の低下が考えられるため、健康であっても専門医と相談のうえ使用する。 守らないとけがをするおそれがあります。
	●必ず交流１００Ｖで使用する。 （日本国内専用。海外でのご使用や変圧器を用いたご使用はできません） 守らないと火災や感電の原因になります。
	●運動に十分なスペースが確保できる、水平なかたい床の上に設置する。 守らないと転倒によりけがをするおそれがあります。

⚠警告

禁止

- お子様に使わせたり、本体の上やまわりで遊ばせない。
- お子様が近くにいるときは動作させない。
  守らないと事故やけがをするおそれがあります。
- カバーが割れたり、破れたり、外れた状態（内部機構が露出）や溶接部が外れかかった状態では使用しない。
  事故やけがをするおそれがあります。
- 動作中に飛び乗ったり、飛び降りたりしない。
  転倒によりけがをするおそれがあります。
- 屋外や浴室付近など湿気の多い場所・水滴がかかる所で使用したり、保管しない。
- 直射日光が当たる場所やストーブの周囲など高温な所で使用したり、保管しない。
  感電・漏電・発火の原因となります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
  感電・ショート・発火のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。
  また重いものを載せたり、はさみ込んだりしない。
  火災や感電の原因になります。
- 電源コードをひざらくステップのすき間に配線しない。
  感電・ショート・発火のおそれがあります。
- ひざらくステップの上に足を乗せて乗り降りしない。
  ひざらくステップは荷重をかけると下に沈みます。
  バランスをくずしてけがをするおそれがあります。
- 設置する時や移動の時にひざらくステップを持たない。
  けがをしたり、指をはさむおそれがあります。
- 2人以上が同時に使用したり、使用中に周囲の人が本体及び使用者を押したり引いたりする行為はしない。
- 使用中に周囲に人を近づけない。
  事故やけがをするおそれがあります。
- 立ったまま使用したり、踏み台としては使用しない。
  事故やけがをするおそれがあります。
- 本体脚部が浮き上がるような無理な乗り方はしない。
  事故やけがをするおそれがあります。

分解禁止

- 絶対に分解したり修理・改造はおこなわない。
  異常動作をしてけがをするおそれがあります。

水ぬれ禁止

- 本体や操作部に水や飲み物をこぼさない。
  感電や発火のおそれがあります。

⚠注意

必ず守る

- 加齢により体力の衰えのある人、体力に自信のない人やはじめてお使いの人は、“ おそい ”で使用し、本体の動作に体を慣らす。
  守らないとからだに負担をかけすぎたり、からだを痛める原因となります。
- 腰痛、ひざ痛など運動に支障のある人、関節に痛みを感じる人は“ おそい ”、運動時間は3分以内から始める。
  守らないと症状を悪化させるおそれがあります。
- 運動は1回15分以内にする。
  長時間のご使用はからだに負担をかけすぎるおそれがあります。
- 速度は急に上げないで“ おそい ”から徐々に上げる。
  守らないとけがをするおそれがあります。
-
  生地の薄いズボンや半ズボンなど、素肌がシート部に触れるような服装で使わない。
  守らないと摩擦によるすり傷の原因となります。
- 皮膚の弱い人、うっ血しやすい人などは自分に合った無理のない速度レベルで運動する。
  守らないとうっ血やすり傷（太もも・おしり）・裂傷の原因となります。
- プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜く。
  守らないと感電やショート・発火のおそれがあります。

禁止

- 日頃、運動していない人は、いきなり激しい運動をしない。
- 飲食後や疲労時、運動直後、または体力の状態が平常でないときは、使用をしない。
  健康を害するおそれがあります。
- 喫煙・飲食など、他の行為と同時にらくらくウォークを使用しない。
- 飲酒した後など感覚が鈍くなっているときは使用しない。
  事故やけがをするおそれがあります。
-
  ひざらくステップと足乗せ台のすき間に手の指などを入れない。
- シート部とカバー部とのすき間に手や腕などを入れない。
  けがをするおそれがあります。
- シート高さを上下させて遊ばない。
  事故やけがをするおそれがあります。

ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
  感電やけがをするおそれがあります。

電源プラグを抜く

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
  守らないと感電・漏電火災の原因になります。
- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。
  守らないと感電のおそれがあります。
- 動かない場合や、異常を感じたときは使用を中止し、すぐに電源プラグを抜いて点検修理を依頼する。
  守らないと感電や発火のおそれがあります。
- 停電のときは直ちに電源プラグを抜く。
  復帰したとき、事故やけがをするおそれがあります。

各部のなまえとはたらき

▶ 本体

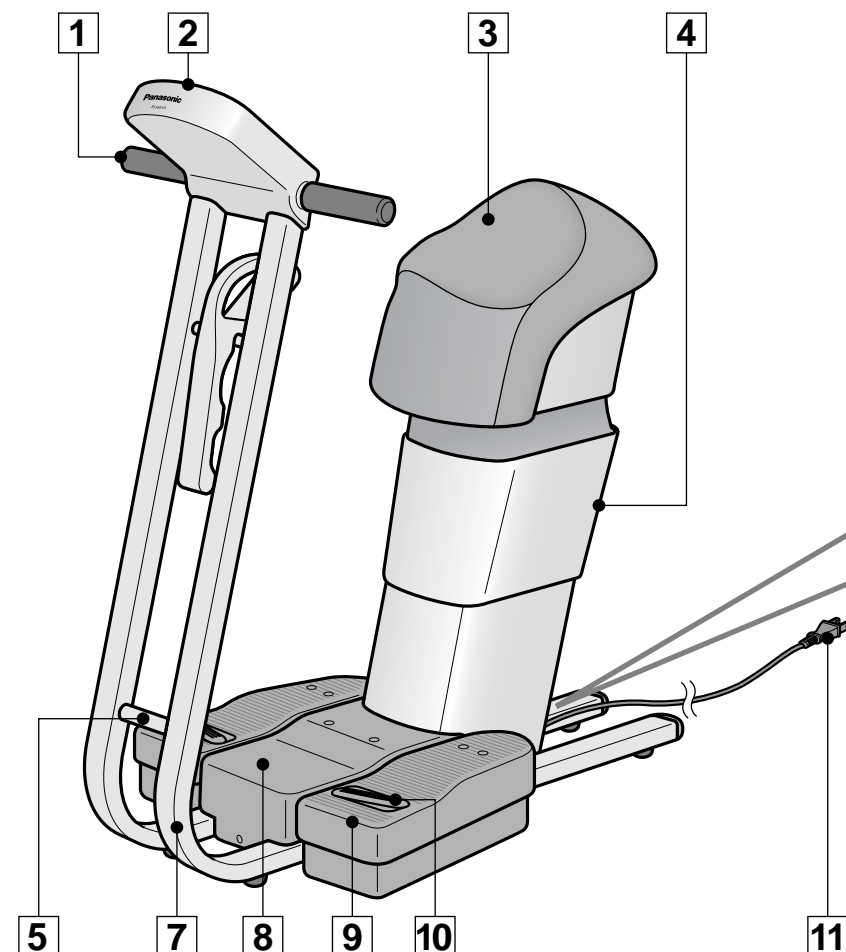
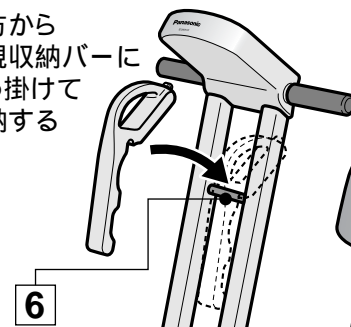
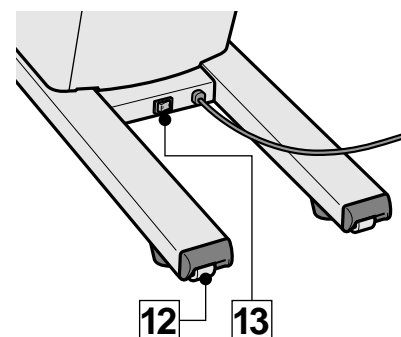



表 側

1 手すり
●シートへの乗り降りや運動中に（慣れるまで）握る。

2 操作部
▶ P.7参照

3 シート部
●高さ調節可能。
▶ P.11参照

4 カバー部
●高さ調節機能内蔵。

5 取手
●移動時に持つ。

6 定規収納バー
●ひざ角度定規を収納する。（上図参照）

7 脚部

8 足乗せ台

9 ひざらくステップ
●荷重がかかると下へ沈みひざへの負担を軽減する。
▶ P.12参照

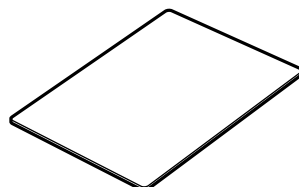
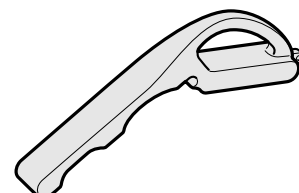
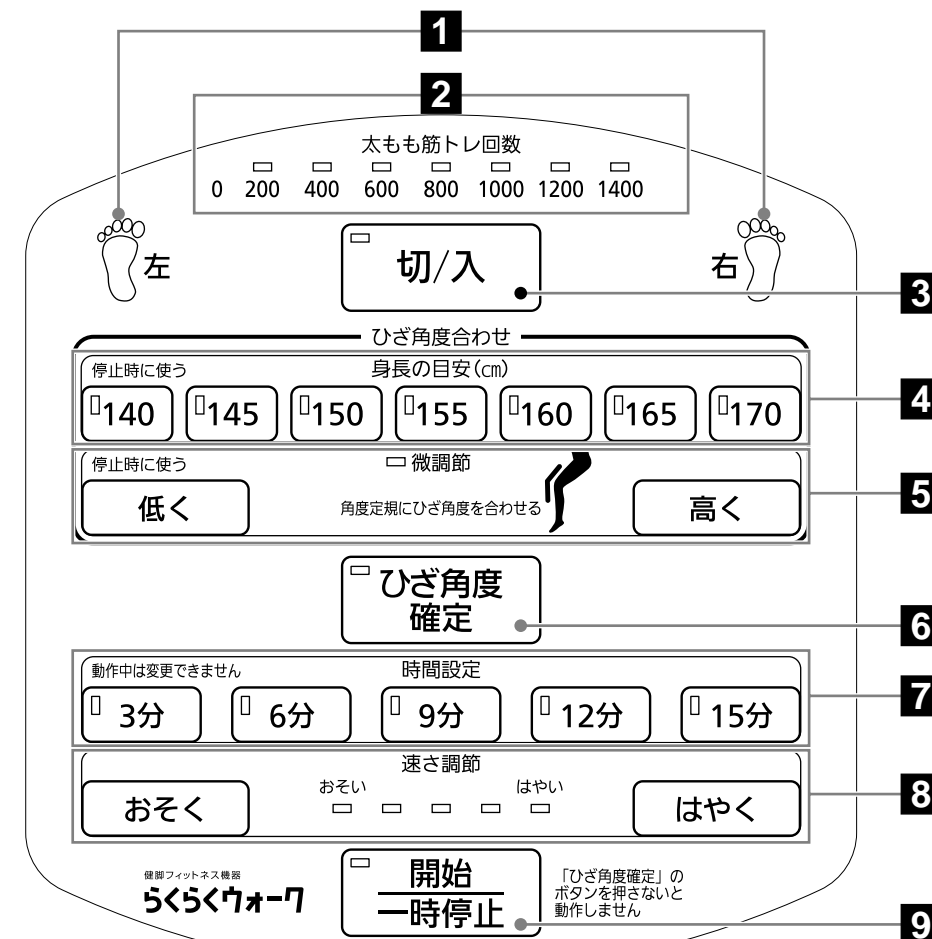
10 ストッパー

11 電源コード

12 移動用キャスター
▶ P.8参照

13 主電源

付属品

●マット
床を傷つけないために敷いて使う。

●ひざ角度定規
ひざの関節角度をひざへの負荷が少ない約140度にあわせます。

▶ 操作器

1 踏み込みお知らせランプ
●ひざらくステップを約2cm踏み込むと点灯する。
●踏み込み確認ランプが点灯するように運動する。

2 太もも筋トレ回数表示ランプ
●左右太ももを運動した回数が表示される。（おおよその目安）
▶ P.12参照

3 切/入ボタン

4 ひざ角度合わせボタン（身長）
●使用される方の身長にシートの高さをおおよそ合わせる。

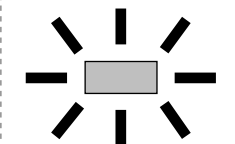
5 ひざ角度合わせボタン（微調節）
●ひざ角度定規にひざを合わせながら使う。
▶ P.11参照

6 ひざ角度確定ボタン
▶ P.11参照

7 時間設定ボタン
●体力に合わせて3分単位で運動時間を設定できる。
▶ P.11・13参照

8 速さ調節ボタン
●体力に合わせて運動速度を調節できる。
遅い速度レベル　おそい
速い速度レベル　はやい

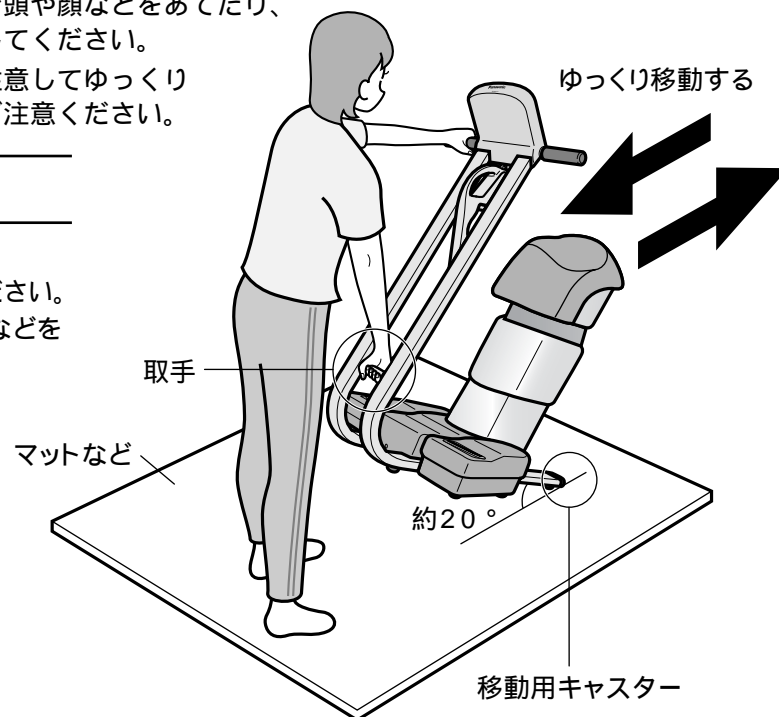
9 開始/一時停止ボタン
●ひざ角度確定ボタンを押さないと動作開始しない。

※操作パネルのランプ表示について
この説明書では、操作パネルのランプを右記のように表示しています。

設置する

❶ 取手を持って、本体を持ち上げ、移動用キャスターをころがしながら移動する

※本体の移動後、下ろすとき、本体で頭や顔などをあてたり、脚部で足をはさまないように注意してください。
※本体が倒れないようにバランスに注意してゆっくり移動してください。特に段差にはご注意ください。

お願い

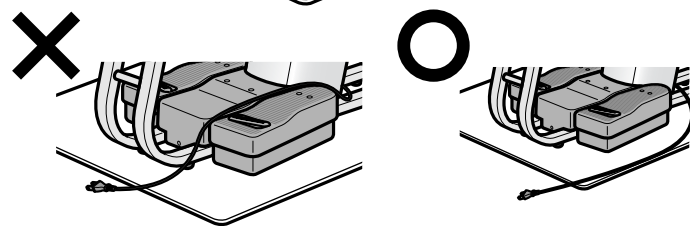
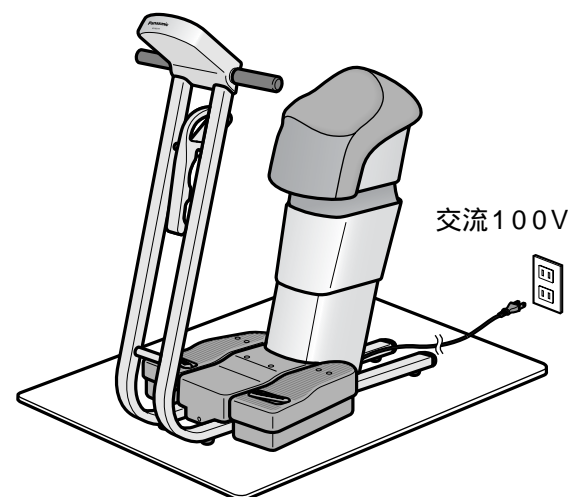
- 取手と手すりを持ってください。
- 腰を痛めないよう、ゆっくり持ち上げ移動してください。
- 床をキズつけるおそれがありますので、マットなどを敷いてゆっくり移動してください。

❷ 付属のマットを敷き、マットの上に本体をのせる

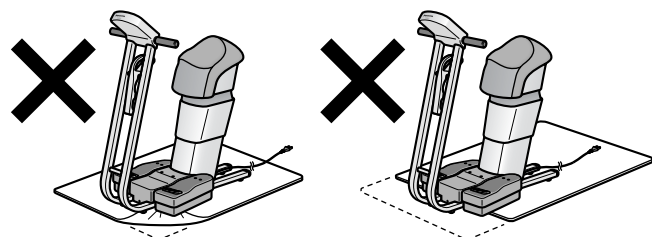
※マットはゴム面を下にしてセットする。

⚠注意

- **使用時には、本体の下に付属のマットを敷く。**
  敷かないと床を傷つけるおそれがあります。

お願い

- 畳の上での使用は、マットを敷いても畳に跡が残るおそれがありますのでご注意ください。
- 階下への騒音や振動の気になる方は市販の厚めのマットを敷いてください。
- コルク材の床面での使用は、床を傷つけるおそれがありますので、ご注意ください。
- マットが折れ曲がったまま敷かれていたり本体がマットからはみ出している状態で使用しないでください。

⚠警告

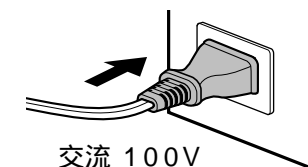
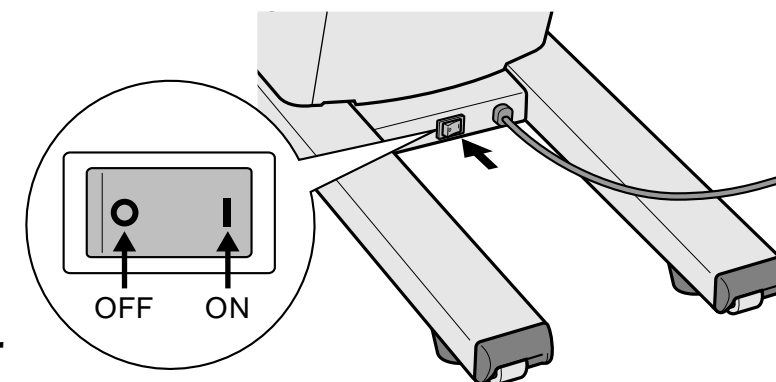
- 電源コードをひざらくステップのすき間に配線しない。
  感電・ショート・発火のおそれがあります。
- 設置する時や移動の時にひざらくステップを持たない。
  けがをしたり、指をはさむおそれがあります。

運動を始める前に

❶ ストレッチ体操をする

リハビリテーション等で使用される場合は、医師、理学療法士の指示のもと、運動前のストレッチ体操をおこなってください。
- 寒い日は念入りにおこなうなど環境に応じたストレッチをしましょう。

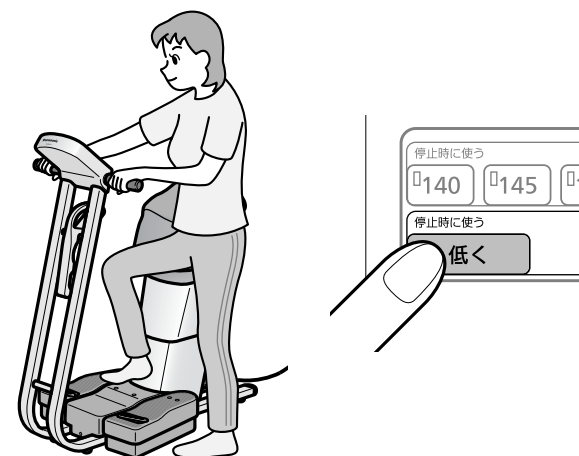
❷ 電源プラグをコンセントに差し込む

お願い

- くつ下をはいて運動してください。

❸ 主電源をONにする

❹ 手すりを持って足乗せ台に足を乗せてシートに乗る

※シートが高い場合は、乗れる位置まで「低く」ボタンを押しつづけてシートを下げる。
「低く」「高く」ボタンは「切/入」が「切」の状態でも使用できます。

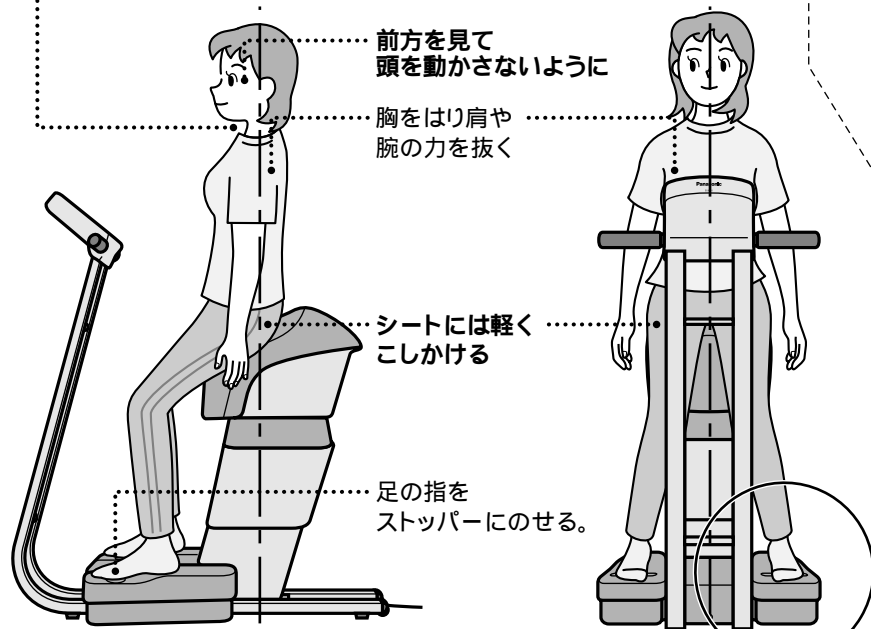
お願い

- 乗り降り時や運動中にバランスをくずして転倒するおそれのある方は、介助者の補助のもとでおこなってください。
- シート部に横座りはしないでください。
- 足を浮かせた状態で使用しないでください。
- スリッパをはいて使用しないでください。
- バランスをくずさないようにゆっくり乗ってください。

⚠警告

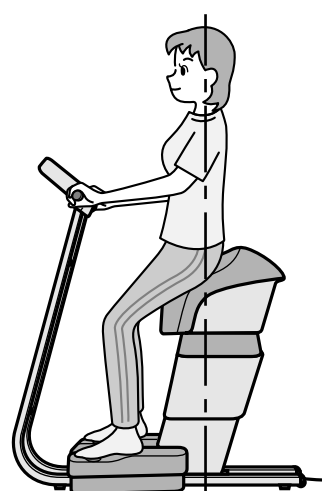
- ひざらくステップの上に足を乗せて乗り降りしない。
  ひざらくステップは荷重をかけると下に沈みます。
  バランスをくずしてけがをするおそれがあります。

❺ シートに乗り、ひざらくステップに足を乗せる

- 横向きや後ろ向きに乗らない。
- 極端に前方や後方に乗らない。

運動時の基本姿勢
（効果的に運動するために）

シートには軽くこしかける

乗り慣れるまで手すりを持つ。
手すりを持たないほうが効果的に運動できます。

手すりは軽くにぎる ひじを突っ張らない

足裏の指のつけ根（いちばん幅の広い部分）をストッパーに乗せる。

運動を始める

※毎日運動を継続することをおすすめします。（1日の回数は体調・体力を考え行ってください。）

⚠注意

- 生地の薄いズボンや半ズボンなど、素肌がシートに触れるような服装で使わない。摩擦によるすり傷の原因となります。

❶ 切/入 を押す

●押したあと、切/入 のランプが点灯します。

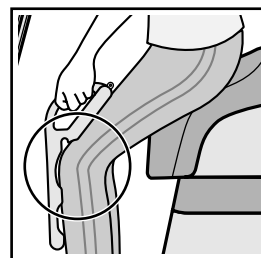
※切/入 を押したあと約1分以内に❷または❸の動作を行わないと自動的に「切」になります。

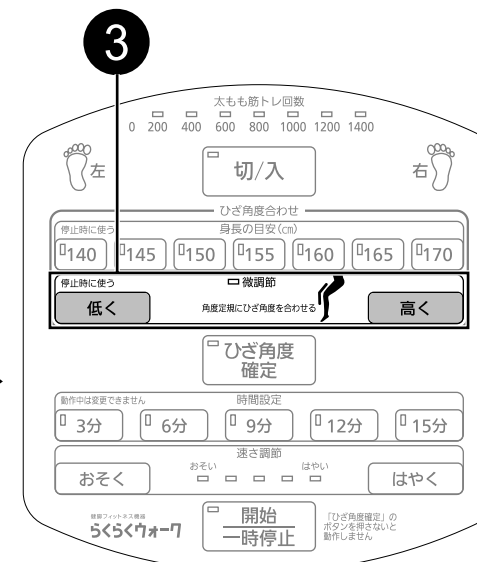
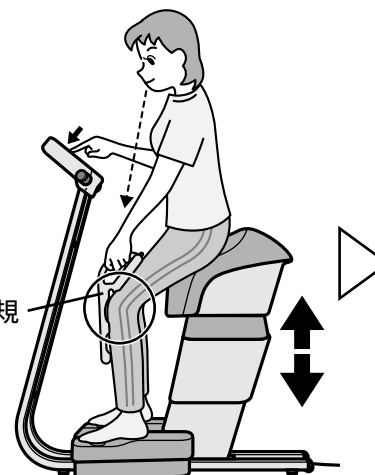
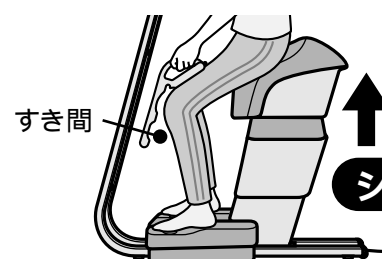
❷ 140 145 150 155 160 165 170 の中から自分の身長に近いボタンを押す

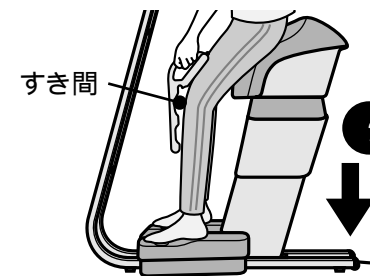
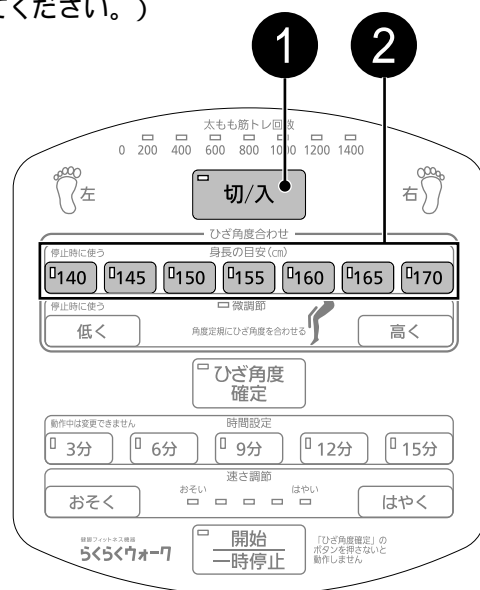
※140 145 150 155 160 165 170 は使用される方の身長にシートの高さをおおよそ合わせるボタンです。

❸ 以降の操作を必ず行ってください。

❸ ひざ角度定規をひざにあて、低く 高く を押して、ひざ角度定規にひざの関節角度を合わせる

ひざ角度定規を片方のひざにあて 太もも・スネがひざ角度定規に沿うように 低く 高く を押して、シート高さを合わせる

ひざ関節角度を適正に合わせるために ひざらくステップが下に沈んでいない状態で、ひざ角度定規をひざに当てる

ひざ角度定規

スネまたは太ももにすき間があるとき

※シートを最高点にしてもすき間があるときは足の土踏まずをストッパーに乗せる

ひざにすき間があるとき

※シートを最下点にしてもすき間があるときは靴底に厚みがある運動靴をはく

⚠警告

- **運動前にシートに乗った状態でひざの角度をひざ角度定規に合わせてから運動する。** 守らないとひざに負担をかけすぎて体を痛める原因になります。

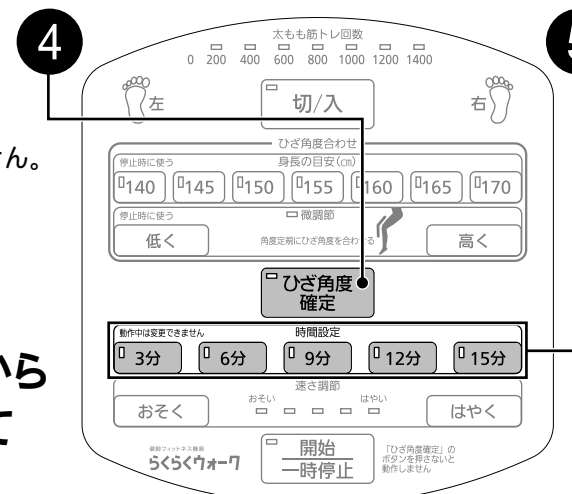
⚠注意

- **シート高さを上下させて遊ばない。** 事故やけがをするおそれがあります。
- **腰痛、ひざ痛など運動に支障のある人、関節に痛みを感じる人は“おそい”、運動時間は3分以内から始める。守らないと症状を悪化させるおそれがあります。**

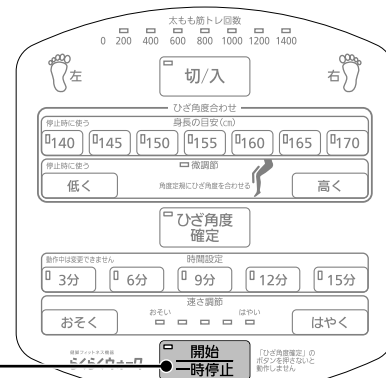
❹ ひざ角度確定 を押す

※ひざ角度確定 を押さないと時間設定、動作が開始しません。

※ひざ角度を合わせ直すときはもう一度 ひざ角度確定 を押してからひざの角度を合わせてください。

❺ 3分 6分 9分 12分 15分 の中から運動したい時間のボタンを押して運動時間を設定する

運動を始める（続き）

❻ 開始／一時停止 を押して、運動を開始する

※ ひざ角度確定 を押さないと動作しません。
※運動開始時は“おそい”からです。

太もも筋トレ回数表示ランプのみかた

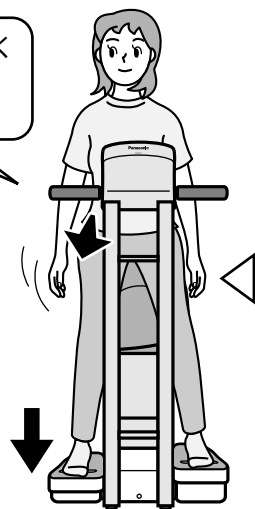
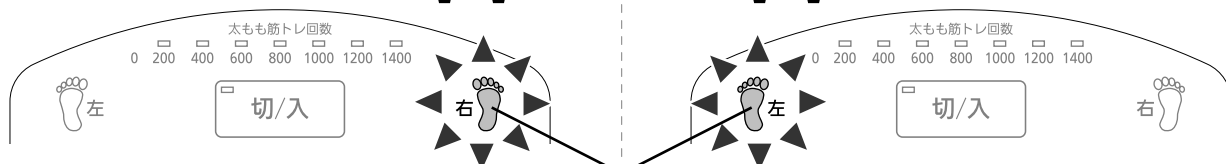
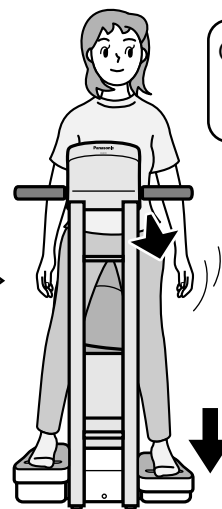
設定した時間で運動したあとのおおよその太ももの運動量予測（点灯）と
その時点での運動量（点滅）が表示されます。

太もも筋トレ回数
0 200 400 600 800 1000 1200 1400

その時点での運動量（点滅）　運動量予測

（例）運動停止時（運動開始から１５分後）に約１０００回太もも運動をする見込みで
現在約４０１回〜約６００回の間で運動している。
運動速度を変更すると運動量予測も変更されます。

シートの「左右斜め前への動き」に合わせて、交互にステップに体重をかける。
踏み込みお知らせランプが点灯するように踏み込んでください。
※踏み込みお知らせランプが点灯するように乗ることでひざの角度が保たれます。

チェック！ シートは上から見てVの字に動作しています。
シートの動きにあわせて左右の足で交互に踏む。

左右のランプが繰り返し点灯します。

チェック！ 左右のランプが交互に点灯するように足で踏み込む

ひざの角度を保ちながら太ももを突っ張る
体重はつま先にかける

❼ おそく はやく を押して、速度を調節する

⚠注意

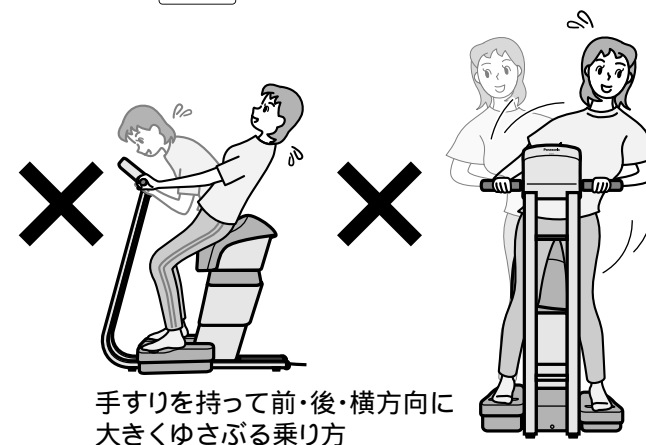
- **速度は急に上げないで“おそい”から徐々に上げる。**
  守らないとけがをするおそれがあります。

お願い

- リハビリテーションなどで使用される場合は必ず専門医・理学療法士などの指示のもと使用してください。

❽ 設定した時間で自動的に止まります

お願い

- **運動中に、本体の一方向に体重がかかるような乗り方や手すりを持って前後、左右に揺するような乗り方はお避けください。**
  無理な乗り方をすると、本体の動作が遅くなり故障の原因になります。
- **また、極端に重い負荷がかかると、安全のために動作が停止する場合があります。（操作部のすべてのランプが点滅し、動作停止）その場合は、切/入 を押して点滅を解除してください。**

手すりを持って前・後・横方向に大きくゆさぶる乗り方

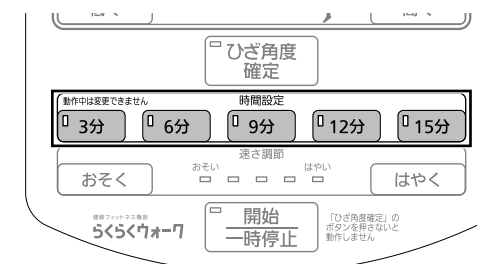
⚠警告

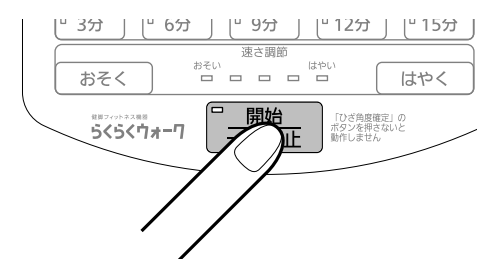
- **動作中に飛び乗ったり、飛び降りたりしない。**
  転倒によりけがをするおそれがあります。
- **運動中、腰に痛み、足にしびれ、めまい、動悸など、からだに普段と異なる痛みや違和感・異常を感じたときは直ちに使用を中止する。**
  守らないと健康を害したり、けがをするおそれがあります。

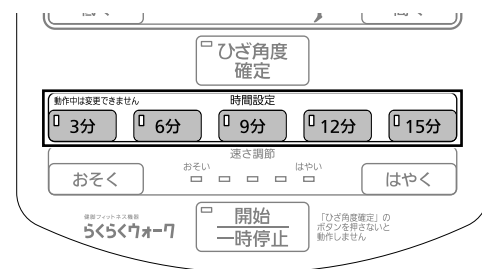
⚠注意

- **加齢により体力の衰えのある人、体力に自信のない人やはじめてお使いの人は、“おそい”で使用し、本体の動作に体を慣らす。**
  守らないと体に負担をかけすぎたり、体を痛める原因となります。

残り時間表示について

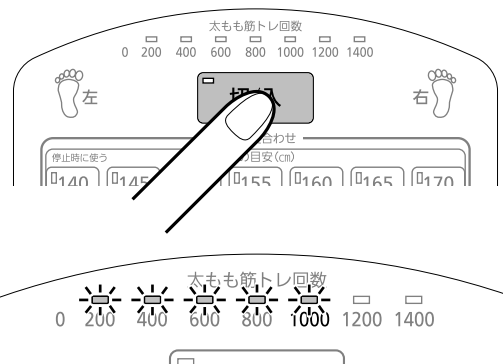
運動の残り時間を5つのランプで表示します。
- **ランプがついているボタンがおおよその残り時間を表しています。**
- **残り時間が約1分になると、ランプが速く点滅します。**
- **運動を始めた後、設定した時間が経過すると自動的に停止します。**

運動を一時停止する

運動中に 開始／一時停止 を再度押すと一時停止します。
※一時停止後、約1分間ボタンを押さないときは 切/入 が自動的に「切」になります。

運動中の運動時間の短縮について

［開始/一時停止］を押したあと、［3分］［6分］［9分］［12分］［15分］を押して運動時間を短縮できます。（運動時間の延長はできません）

運動を終わる

❶ ［切/入］を押して運動をはじめてから、設定した時間で自動的に停止する

- 途中で終了したいときは、［切/入］を押し終了する。（［切/入］を押すと徐々にスピードが遅くなりながら停止します。）
- 停止したときシートが少し傾くことがあります。
- 太もも筋トレ回数表示ランプで太ももの運動量を確認できます。

※太もも筋トレ回数表示ランプは運動停止後約10秒で消灯します。

❷ 手すりを持って足乗せ台に足を乗せてシートから降りる

⚠警告

- ひざらくステップの上に足を乗せて乗り降りしない。ひざらくステップは荷重をかけると下に沈みます。バランスをくずしてけがをするおそれがあります。

お願い

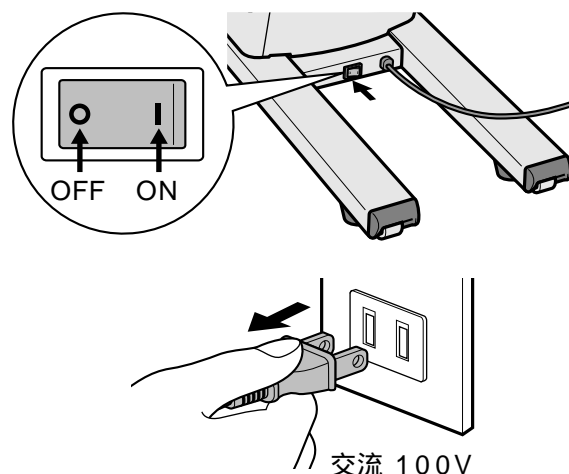
- 乗り降り時にバランスをくずして転倒するおそれのある人は、介助者の補助のもとで行ってください。

❸ 主電源をOFFにする

OFF　ON

❹ 電源プラグをコンセントから抜く

⚠注意

- **電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜く。**
  守らないと感電やショート・発火のおそれがあります。

❺ ストレッチ体操をする

お願い

- 運動した筋肉の緊張をほぐし、疲れを残さないためにも使用後のストレッチは必ず行うようにしてください。

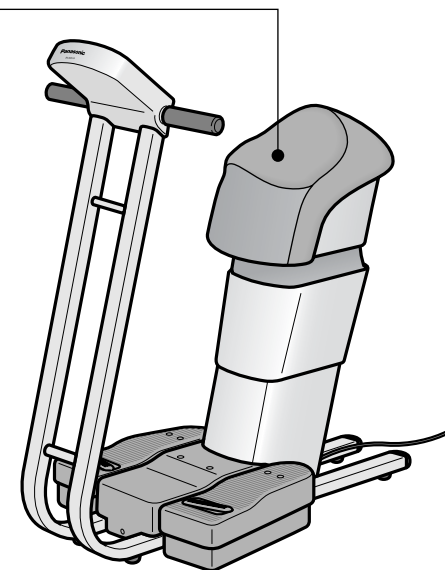
お手入れのしかた

⚠注意

- **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。**
  守らないと感電ややけどをするおそれがあります。

合成皮革部分

柔らかい乾いた布でふく

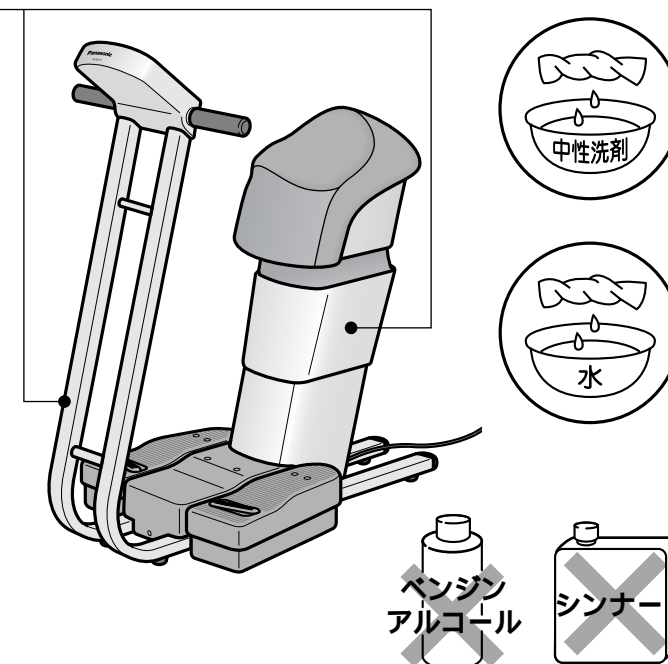
- 市販のレザーお手入れ用品（化学ぞうきん、薬品など）は使用しないでください。合成皮革が変質するおそれがあります。
- 汚れがひどい場合は、以下の手順でふきとってください。
  ①水または中性洗剤をぬるま湯で3～5%位にうすめたものに、柔らかい布をひたし、よくしぼる。
  ②表面をたたくようにふく。
  ③水を含ませた布をよくしぼってから、洗浄液をふきとる。
  ④柔らかい乾いた布でふく。
  ⑤自然乾燥させる。
- 汚れが落ちにくい場合は、市販の「メラミンフォーム材質のスポンジ」で同様に中性洗剤を含ませふき取ってください。
- ドライヤーなどで急激に乾燥させないでください。
- 合成皮革部に色が移ることがありますので、ジーンズや色柄ものなど、色落ちしやすい衣類でのご使用はご注意ください。
- 変色の原因になりますのでビニール製品などを長時間接触させないでください。
- シンナーやベンジン、アルコールは絶対使用しないでください。

パイプ・プラスチック部分

①中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふく

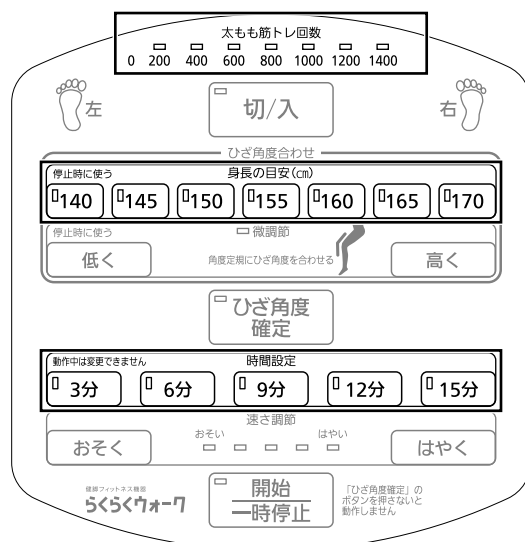
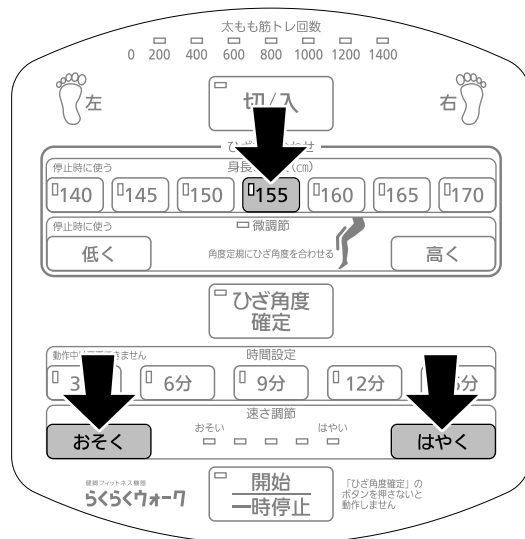
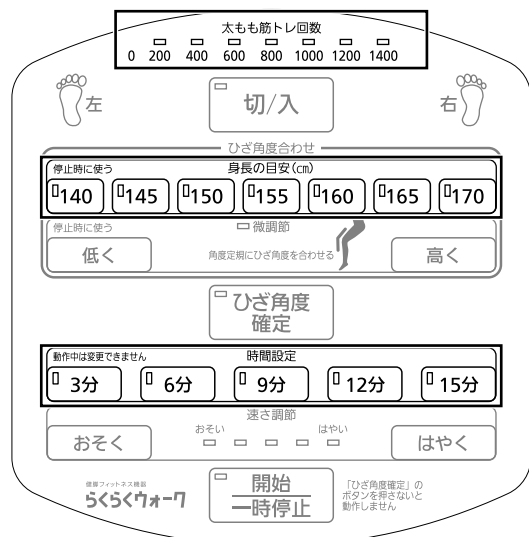
- シンナーやベンジン、アルコールは絶対使用しないでください。

②仕上げに水を含ませた布をよくしぼってからふく

- 操作器をお手入れする際は、特によくしぼってからふくようにしてください。

③自然乾燥させる

累積時間の見方について

❶ 累積使用時間表示状態にする

主電源をONにした状態で操作部の はやく と おそく と身長の目安の 155 を同時に3秒以上押し続ける。
「太もも筋トレ回数表示ランプ」「身長の目安表示ランプ」と「時間設定表示ランプ」が点灯し、その後累積使用時間を表示します。
ボタンから指を離してください。

❷ 累積時間を読みとる

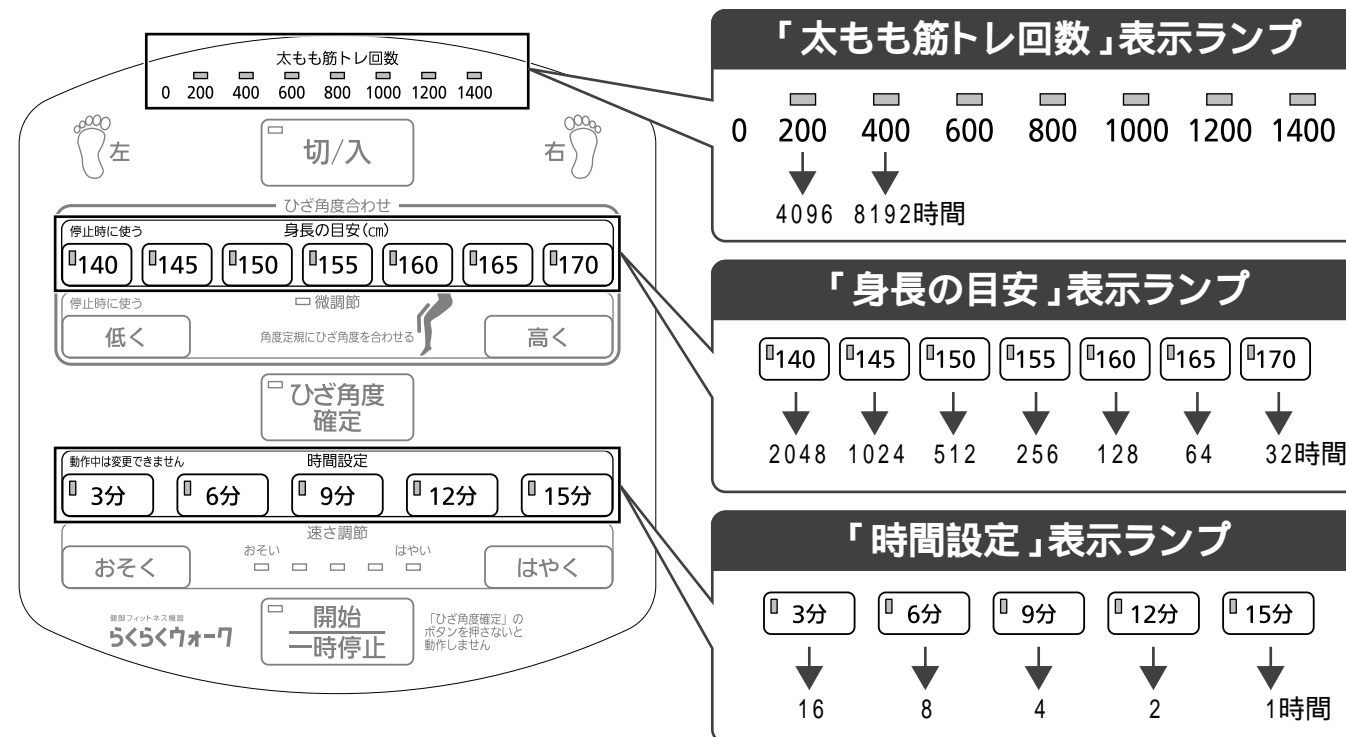
累積使用時間早見表（P.17参照）で「太もも筋トレ回数表示ランプ」「身長の目安表示ランプ」「時間設定表示ランプ」の点灯状態から使用時間を確認する。
※累積時間が1時間に満たないときは、ランプはすべて消灯しています。

❸ 累積使用時間表示を終了する

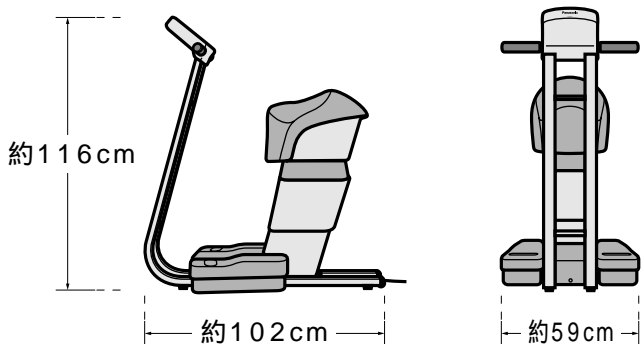
主電源をOFFにして、ランプが消えたことを確認する。

お知らせ

累積使用時間早見表

点灯したランプの該当時間をたした数字が累積使用時間です

太もも筋トレ回数表示ランプ		身長の目安表示ランプ							時間設定表示ランプ					累積使用時間
(8192)	(4096)	(2048)	(1024)	(512)	(256)	(128)	(64)	(32)	(16)	(8)	(4)	(2)	(1)	（該当時間）
													◎	1時間
										◎		◎		10時間
								◎	◎			◎		50時間
							◎	◎			◎			100時間
					◎	◎	◎	◎	◎		◎			500時間
				◎	◎	◎	◎	◎		◎				1000時間
			◎	◎	◎	◎	◎		◎					2000時間

◎：ランプ点灯

（例）

左図のようにランプが点灯した場合

身長の目安ランプ　2ヶ所　（256. 64）
時間設定ランプ　3ヶ所　（16. 8. 4）

上図より　256+64+16+8+4=348
累積使用時間は348時間となります。

お知らせ

定格・仕様

品番	EU6510P
電源	AC100V・50/60Hz
消費電力	75W
質量（重量）	約50kg
使用可能身長の目安	140cm〜170cm
最大使用可能体重	120kg
外形寸法	約116cm、約102cm、約59cm
速度調節	5段階
付属品	マット・ひざ角度定規

※電気料金：1日15分・2回運動して1ヶ月　約25円
新電力料金目安単価22円/kwh（税込）で計算

お知らせ

故障かな？と思ったら

こんな症状ありませんか？

症状	点検のしかた		参照
[切/入]を押しても[切/入]が点灯しない。	●電源プラグがコンセントにしっかりと接続されていますか。	●電源プラグをコンセントにしっかりと接続してください。	P9
	●主電源はONになっていますか。	●主電源をONにしてください。	
本体動作が停止し、操作部のすべてのランプが点滅した。	●極端に重い負荷がかかるような乗り方をしていませんか。	●[切/入]を押して点滅を解除してください。	P10
本体の動作が早くなったり遅くなったりする。	●本体の一方向に体重がかかるような乗り方をしていませんか。	●基本姿勢を参考に乗ってください。	P10
シート部の左右の傾きが異なっているように感じる。	●本体の一方向に体重がかかるような乗り方をしていませんか。シート中央部に座れていますか。左右の動作に違和感はありませんか。	●基本姿勢を参考に乗ってください。	
停止時シートが傾く。	→	●構造上やむをえず発生するもので機能等に影響はありません。	
動作中、音がする。 ●負荷をかけたときの音 モーターのうなり音 駆動部の音（コツコツ音） 歯車のかみあい音 （カタカタ音、ジージー音） ●座部のこすれ音（ギュッギュッ音） ●ひざらくステップの動作の音（トントン音）	→	●構造上やむをえず発生するもので機能等に影響はありません。	
動作中、周期的に異音がする。	→ ただちに使用を中止する		
おしりが痛い。	→	●シートに体重がすべてかからないようにシートには軽くこしかけ、足で体重を支える。 ●ひざの角度を保ちながら太ももを突っ張る。 ●体重はつま先にかける。 ●慣れるまで速度レベルを遅くし自分のからだの状態に合わせて使用してください。痛みが激しい場合は使用をやめてください。	
乗り物酔いの症状がでた。	→	●基本姿勢をご確認のうえ慣れるまではスピードをゆるめ時間を短くしてください。	

点検後なお異常がある → ただちに使用を中止する

▼

お願い

●このような場合、事故防止のためただちに電源プラグを抜き必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

⚠警告

●**絶対に分解したり、修理・改造は行わない。**
発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。

お知らせ

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理 などは
■まず、お買い求め先へ ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」（19ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

- ●製品名　らくらくウォーク
- ●品　番　EU6510P
- ●故障の状況　できるだけ具体的に

●**保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

●**保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 5年

当社は、このらくらくウォークの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●**使いかた・お手入れなどのご相談は**……

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●**修理に関するご相談は**……………………

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の 修理ご相談窓口　※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青　森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大　島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0511